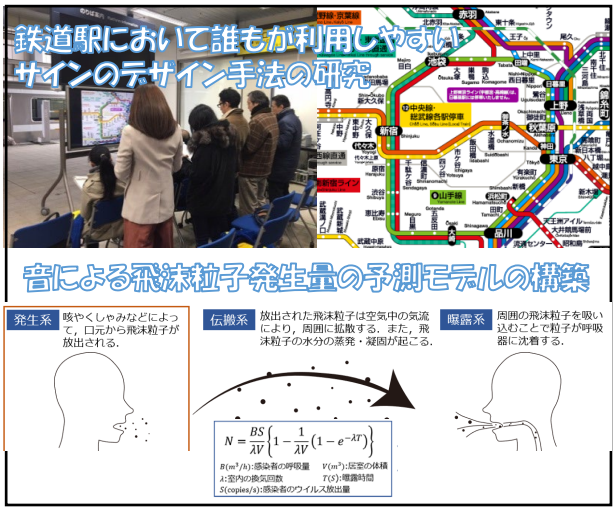
都市　辻村　壮平　研究室

人の感覚や心理に基づいた建築環境デザイン手法の研究

建築空間で「人は何をどのように感じながら活動するのか」を手掛かりに、空間や環境をデザインする方法を研究しています。飛沫によるウイルス感染の危険を音によって評価する方法や、誰もが利用しやすいサインはどのようにデザインすればよいか、創造力が膨らむオフィスはどうすれば実現できるかなど、人の心理に基づいた建築環境の設計手法を探求しています。



キーワード	オフィス、集合住宅、鉄道駅、案内放送、サイン、知識創造、感染症対策
分　　野	建築環境工学、環境心理学、建築音響学

https://info.ibaraki.ac.jp/Profiles/102/0010141/profile.html